TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

これが神のやり方　私たちは信仰を通して法を守る
ローマの信徒への手紙 3:27-31

2026 年 7 月 25 日 & 26 日
余沢 武 牧師

I. はじめに

皆さん、こんにちは。ここまでの学びを振り返ります。私たちは神を認めなかったため、神の怒りが私たちに明らかになりました。私たちは、罪深い欲望に身を任せたため、不道徳で、争いが絶えず、陰口ばかりたたき、傲慢で愛のない人間になってしまいました。私たちは裁きを受けるに値します。

「しかし今や、律法を離れて、…神の義が現されました。…イエス・キリストの真実によって、信じる者すべてに現されたのです。」神の御言葉を完璧に従うこととは別の方法で私たちを義にする方法が現れました。それはイエスの血による償いです。

神はイエスを「贖いの座」、「神の子羊」として示されました。そして、私たちがイエスを、私たちの完全な犠牲として受け入れ、イエスを信じるならば、神の怒りを去らせ、私たちの罪は赦され、神によって義と宣言されます。

今日は、これらのことが何を意味するのか見ていきます。まずは祈りましょう。

II. 私たちは信仰を通して法を確立する

（1） 信仰の法則

ローマの信徒への手紙 3:27-28

27 では、誇りはどこにあるのか。それは取り去られました。どんな法則によってか。行いの法則によるのか。そうではない。信仰の法則によってです。28 なぜなら、私たちは、人が義とされるのは、律法の行いによるのではなく、信仰によると考えるからです。

ユダヤ人もそうでない人も、イエスが私たちの罪のために死んでくださった「贖いの座」、「神の子羊」であると受け入れることによって義とされるのであれば、「誇りはどこにあるのか」という質問が続きます。なぜ、ユダヤ人は自分たちが選ばれた民だと自慢できるのでしょうか。

パウロは「それは取り去られました」と言います。自慢するようなことは何もありません。

パウロは私たちが義となる、すなわち、神の基準をための律法には2種類あると述べています。

①労働の法則：自らの努力により、神の基準を満たそうとすること。しかし私たちは皆、罪人であるため、誰もこれをすることができないという問題があります。

②信仰の法則：私たちが自分の不義を認め、イエスが義であり、イエスが私たちの不義のために犠牲となったことを信じること。イエスに付いていくことを決めたら、神の怒りは私たちから去り、私たちは赦されます。イエスに付いていくを決めると、

＊私たちの不義はイエスの内に罰され、神の怒りは去られます。

＊また、イエスの義を受け、神によって義と認められます。

何年も前の話ですが、二子玉川のミスタードーナツに入り、いつものドーナツとコーヒーを買って席に着いた時、店員が 10 円お釣りを多くくれたことに気づきました。たったの 10 円だったので、気にしないようにしました。たったの 10 円で騒ぐような変な人だと思われたくありませんでしたし、店員のミスも指摘したくありませんでした。

しかし、「武、彼らからお金を盗んでいる」という心の声が聞こえてきました。罪悪感がどんどん強くなり、ついには立ち上がり、「わかった。10 円は返すことにする。」と言いました。すると、目の前にあったポスターに目が留まりました。「本日、ドーナツ全品 100 円」と書かれていました。その日は、特別価格の日だったのです。私はポスターに書かれていることが、真実であると信じました。私は、信仰によって行動しました。また座って安心しながらドーナツを楽しみました。

それが「信仰の法則」です。

1 まず、自分は罪深い存在であると信じます。

2 そして、私たちに提供された素晴らしい福音が真実であると信じます。すなわち、イエスは私たちの罪を償い、それによって神の怒りは去り、私たちはイエスの義と聖霊の働きによって、それまでとは違う生き方をすることができるようになります。

3 私たちは信仰によって行動します。完全な平安の中で、私たちは、聖霊の助けによって、それまでとは異なる生き方をします。
私たちの義は、イエスの義を受け入れることから来るので、自分自身のことで誇る理由など全くありません。神の基準を満たしたのはイエスご自身だからです。

(2)唯一の神が全ての人を義とする
ローマの信徒への手紙 3:29-30
29 それとも、神はユダヤ人だけの神でしょうか。異邦人の神でもないのですか。そうです、異邦人の神でもあります。
30 実に、神は唯一だからです。この神は、割礼のある者を信仰のゆえに義とし、割礼のない者をも信仰によって義としてくださるのです。

当時のユダヤ人のクリスチャンは旧約聖書のすべての戒めを守っていたため、イエスの教えのみに従っていた異邦人のクリスチャンに対して優越感を感じていました。そのような人々に対して、パウロはユダヤ人に対しても異邦人に対しても神を唯一無二の神であることを思い出させました。

ユダヤ人も異邦人のどちらも誰一人義人がおらず、神は両者に対して同じように、イエスに対する信仰を通して義としています。聖書の教えに従ったからといって、優位な立場に置かれるわけではありません。

同様にクリスチャンである私たちも、他人より従順であると考え傲慢になったり、批判的になったりして、他人よりも自分が優れていると考えてしまうかもしれません。

私が獣医学部の2年生だったの時、全学生が北海道の酪農場に 1 ヶ月滞在し、農場での作業を手伝いながら学ぶという必修科目がありました。これは、1単位取得のための必須課題で、日給は 2,000 円、1 ヶ月で 60,000 円でした。

主な仕事は、干し草を納戸に運び保管することでした。大変な重労働で、何人かの学生は逃げ出してしまいました。ほぼ全員が、過酷な労働と低賃金に対して不満を漏らしていました。

仕事の最終日の前日、私は干し草を屋根裏に持ち上げるために、トラックを納屋のすぐそばまでバックさせていました。バックしている間、トラックのドアを開けっぱなしにしていました。すると変な音がして、開いていたドアが納屋にぶつかり、曲がって閉まらなくなってしまったことに気づきました。

それを見た瞬間、修理費用が私の給料6万円のはるかに超えるだろうと思いました。
私は、給料はもらえず、修理代まで請求されるかもしれないと思いながら、農家の方に報告をしました。しかし、それに対して、農家の人は何も言いませんでした。

そして最終日、農場を去る日がやってきました。同じ農場にいた友人は6万円を受け取り、私の番になり、農家の方は私にも6万円をくれました。私が、「トラックのドアが…」と言うと、彼は「気にしなくてもいいよ。よく頑張ったよ。」と言ってくれました。

農場を去った後、多くの学生は文句を言っていました。しかし、私は何も言えませんでした。賃金を受け取る資格がないことを知っていました。私は何も文句を言えない立場にありました。

自分たちが神の民にふさわしくないにも関わらず、イエスが私たちのために代価を支払ってくださったからこそ神の民の一員になれたのだ、と理解していれば、他人を批判する立場にはないことがわかるでしょう。ユダヤ人のクリスチャンの一部は、そのことが理解できませんでした。そして、私たちも注意しなければ、理解できないかもしれません。

成熟したクリスチャンとは、自分がもっと従順であるから他人よりも優れていると考える人ではなく、自分には誇れるものが何もないことを知って、他人よりも優れているところはないと知っている人のことをいいます。

(3)私たちは律法を確立します
ローマの信徒への手紙 3:31
31 それでは、私たちは信仰によって、律法を無効にするのか。決してそうではない。むしろ、律法を確立するのです。

＊もし私たちが、律法や聖書の教えに従うことによってではなく、イエスへの信仰によってのみ義とされるのであれば、当然のことながら、「信仰によって律法を無効にすることができるのか？」という質問が続きます。律法、聖書は完全に無意味なものとなり得るのでしょうか？

＊パウロは「決してそのようなことはなく、むしろ、私たちは律法を守り続けるのです。」と言っています。聖書は今もなお神の基準であり、信仰により義とされた者だけが、それに従うことができます。

神の正しい命令に従うことは、ピアノを階段から下ろす作業に似ています。
自分の力だけでやろうとすると、失敗します。試してみることはできても、おそらく、ピアノが破損するか、自分自身が大けがをするでしょう。
しかし、もしピアノは自分一人で運ぶものではなく、誰もそうすることを期待しておらず、運ぶ力のある人と運ぶものだと学べば、私たちは人の力を借りてピアノを運ぶことができます。

神の命令に従うことも同じです。
自分の力だけでやろうとすると、失敗します。試してみることはできても、私たちはそれに従えないとしるでしょうか。
私たちはそれを一人で行うべきことでもなく、一人で行うことを期待されていません。全部の力を持っている、全能なる神、聖霊の助けで従うべきです。
イエスを信じ、聖霊の力を受け取ることによって、聖霊の力によって私たちは律法を守り、神の命令に従うことができます。

そうすると、短気な人、ポルノ中毒の人、絶望的な結婚生活を送っている人が変わる様子を目の当たりにします。
①忍耐：非常に怒りっぽい人が、忍耐によって謙虚な奉仕者に変わります。
②罪から去る：長年の悪い中毒性のある習慣が、ある日突然消え去ることがあります。
③配偶者を愛すること。

私は、夫婦が二人とも新しく生まれたクリスチャンであるならば不可能な結婚など存在しないということを学びました。そういう場合こそ、人生で最も素晴らしい奇跡を目の当たりにすることが多いです。

特に自分の力で、状況を変えようとするのをやめ、自分の罪を認め、へりくだってイエスを信じて、自分が変われるように聖霊の助けを求める時、神のみが成し遂げられるすばらしいことを目の当たりにします。

私が名ばかりのクリスチャンだった頃、キリスト教とは、自分と聖書の関係だと思っていました。神が、聖書というチェックリストを与えて、クリスチャンはそれを受け入れ、最善の努力を尽くしてそれに従おうと決めた人たちだと思っていました。

しかし、それは間違えでした。神のことを知るにつれ、私は自分が間違っていたことに気づきました。
キリスト教は、イエスを通して、自分と神との関係が重要です。神は聖書の中で、私たちに完璧な基準を示してくださっています。そして、神は私たちが自分たちの力ではそれを満たすことができないことを認め、イエスを信頼して、聖霊の力によって、イエスと共にその基準を満たすことを望んでおられます。

神が、私たちが神の民となるように、そしてその過程で、常に神の愛と平安を神の御前で感じられるように、助けてくださるということです。
あなたは神とそのような関係を築いていますか？そうでないなら、イエスを信じ、今日からイエスと共に新しい人生を始めませんか？

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール:cc@tokyobaptist.org
もしくは:https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
(毎週届くメールニュース)
http://t-b-c.us/tbclife

スモールグループ参加申込み

http://t-b-c.us/sgsu

オンライン献金

http://t-b-c.us/give

SGレッスンのPDF

https://gotbc.org/sg3026jp

TBC カレンダー
(TBC のスケジュールが確認できます)
https://tokyobaptist.org/calendar

★クラス 101
教会員になるためのクラス
9月6日(日)1:00 pm ～ 5:00 pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: どなたでも

★クラス 201
クリスチャンとして成長するために
9月20(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: クラス 101 を修了したメンバーの方

全クラス申し込み:
https://t-b-c.us/classes

急募!

奉仕者募集中!

1.日本語訳レイアウト&印刷

(女性2名募集)

英語のスキルは必要ありません。
・月1回、土曜日16時にTBCにて作業します。
今見ているこの紙を作成&印刷してもらいます。
ひな形があるので翻訳された原稿をコピーして貼り付け整え、印刷するだけの簡単な作業です。

*スキル:MS Word の操作ができる方。
*TBC の教会員であることが必須です。

2.礼拝メッセージ翻訳

・1ケ月半～2ケ月に1度、自宅でできます。スケジュールは都合に合わせて選べます。
英語と日本語が出来る方

3.日本語字幕オペレーター

9時の礼拝の字幕オペレーターの募集です。
英語を聞いて日本語のページを矢印キーを押して進めるだけの簡単な作業です。
月1,2回。可能な日を月末に調整します。

連絡先:hiromik@tokyobaptist.org